

競技上の注意

競技委員長

- 1, 競技は2025年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。
- 2, 受付時に構成メンバー表を2部本部に提出ください。昼からのトーナメント会場に構成メンバー表を2部本部に提出ください。
- 3, 予選・決勝の試合形式、勝敗の決定方法は組み合わせを確認下さい。
- 4, 試合終了後は、速やかにベンチを開けてください。(ベンチの消毒は任意とします)次の試合チームは、練習開始の指示後練習を開始して下さい。
- 5, 試合間は10分の練習時間を設けます。(放送によりコートに入る時間を連絡します。)
- 6, 公式練習は、単チームの場合は3分間ずつ、合同の場合は6分間とします。予選リーグは1試合目のみ公式練習あり、以降は無しで試合を進めます。決勝トーナメントは公式練習を行います。
- 7, エントリーされた者以外は、ベンチ及びフロアーに入ることを禁じます。監督・コーチ・マネージャーは左胸部に規定のマークを必ずつけ、統一された服装で参加してください。但し、短パン・丸首シャツ(Tシャツ)は禁止します。
- 8, サーブにおいて、入部もない子やサーブに自信がない子については、アンダーサーブ(肩より手が下で打つこと)に限りアタックラインより後方であればコート内から打つことができます。(サーブを打つ前に、前から打つことを審判に宣言して下さい)
- 9, テクニカルタイムアウトは取ってください。予選リーグは11点 決勝トーナメントは3セット共に8点
- 10, チームプレート・試合球・ラインズマンフラッグはチームで持参すること。
- 11, 応援は肉声と拍手のみとさせていただきます。(小学校会場の為)
- 12, 応援席からの選手へ指示・指導、審判判定へのクレームは禁止です。

審判上の注意

審判委員長

- 1, 競技参加者は、競技規則に精通し、これを忠実に守ってください。
- 2, 審判担当チームは、前試合終了後 次のチームの練習準備が整ったことを確認し10分後のプロトコールを厳守してください。
- 3, ベンチでの監督の位置は、記録席に最も近い位置に座ってください。
- 4, タイムアウトは、必ず公式のハンドシグナルを明確に示して要求してください。
- 5, 選手交代の要求は、交代する選手を選手交代ゾーン内へ進入させて行うこと。
- 6, 監督は試合を妨害しない限り、フリーゾーン内ならば、一時的にベンチを離れてコート内の選手に指示を与えてもよい。但し、ラリー中はベンチに座らなければならない。
- 7, 審判は組合せ表に記入していますのでご覧下さい。
- 8, 全試合相互審判とする。主審、副審は成人とする。(記録は5・6年生で可)